

施策の方向性

地域福祉に関する充実のためには、福祉に関する必要な情報が市民一人ひとりに行き届いている状態が理想です。現代社会にはさまざまな情報があふれていますが、「地域の活動に参加したい」「市の窓口に相談したい」といった場合に必要な情報をすぐに入手できるよう、市では今後も地域福祉に関する情報について、色々なツールを活用しながら提供します。

それぞれの役割例

自助 (一人ひとりの役割)	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 地域福祉に関する情報がどこで提供されているのか、日々頃から気にかける。 ▶ 広報いちかわや自治（町）会の掲示板、回覧板などを通じて情報を入手するように努める。
互助・共助 (地域活動団体等の役割)	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 自治（町）会の掲示板や回覧板を活用して情報を提供する。 ▶ 情報を求めている地域住民に対して情報を伝える。
公助 (行政の役割)	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 広報紙などの紙媒体、SNSなどの電子媒体といった様々なツールを活用し、市民へ情報を提供する。 ▶ 情報を受ける側の視点を踏まえ、わかりやすい情報提供を行う。



これまでの市の主な取組み

高齢者や障がい者、子育て家庭が自分に適した福祉サービスを選択できるように、誰でもわかりやすい情報の提供として、広報いちかわによる広報活動、市公式 Web 等を活用した福祉に関する情報の発信を行っています。

2023（令和 5）年度からは、日常生活の支援や社会参加に関する情報をスマートフォンやパソコンから検索することができる「いちかわ支え合いネット」を「ボランティア・NPO Web」と統合し、ボランティアや集いの場を開催する団体等とのマッチングも行えるようになりました。子育て応援サイト「いちかわっこ WEB」もサイトリニューアルを行い、さらに便利に利用できるようになりました。

市民等アンケート結果

令和4年度 地域福祉に関するアンケート (e-モニターアンケートによる回答)	
Q. あなたは、必要な福祉に関する情報を得られていると思いますか。	
そう思う 6.4%	
どちらかといえばそう思う 38.6%	
どちらかといえばそう思わない 29.0%	
そう思わない 12.9%	
わからない 13.0%	

第5期地域福祉計画策定のためのアンケート (市民向け Web 回答)	
Q. 地域福祉を充実させるために市が優先的に取り組むべきこと（回答の多い順、複数回答可）	
(1)子育て支援 30.2%	
(2)身近な相談窓口の整備 29.4%	
(3)福祉に関する情報の提供 27.6%	

具体的な行政の事業例

番号	事業（取組み）名	事業（取組み）概要
1	生活支援・社会参加情報サイト「いちかわ支え合いネット」	日常生活の支援や社会参加に関する情報を検索することができるシステム「いちかわ支え合いネット」を活用し、これまで行政や民間企業、NPO 法人等が行ってきた取り組みの情報を横断的に取りまとめ、必要とする市民へ提供します。
2	子育て応援サイト「いちかわっこ WEB」	子育て応援サイト「いちかわっこ WEB」により、行政情報のみならず、NPO やサークル等によって実施されているさまざまな子育て支援に関する民間情報を提供します。